

## 【小規模多機能ホーム 好日の家坂戸の概要】

### 1. 事業開始 令和3年3月1日

坂戸市では初の小規模多機能型居宅介護施設として事業開始となる。

登録定員 29名（通い18名、泊まり9名）

## 【職員の配置状況等】

（令和4年4月1日現在）

### 1. 全職員数 13名

### 2. 性別の割合 女性8名 男性5名

### 3. 雇用形態 常勤10名 非常勤3名

### 4. 事業別職員配置状況

職種	小多機
管理者	1
介護支援専門員	1
介護職員	11
看護職員	特養看護職員兼務

### 5. 入退職状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 入職者数：8名（介護支援専門員1名、介護職員6名、サービススタッフ1名）

(2) 特養から異動：2名（介護職員1名、サービススタッフ1名）

(3) 特養に異動：2名（介護職員1名、サービススタッフ1名）

(4) 退職者数：7名（介護支援専門員1名、介護職員5名、サービススタッフ1名）

## 【小規模多機能ホーム 好日の家坂戸】

### 1. 利用者数（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男性	人数	6	6	6	6	4	6	5	6	6	8	8	10
	平均	84.91	88.71	88.89	89.33	90.17	88.70	90.02	87.55	86.99	87.78	87.61	86.75
女性	人数	11	16	15	15	16	16	15	15	16	16	14	15
	平均	86.21	85.49	86.21	85.78	84.93	84.66	84.90	84.89	84.91	84.20	83.96	83.96
合計	人数	17	22	21	21	20	22	20	21	22	24	22	25
	平均	85.78	86.15	86.84	86.64	85.91	85.57	85.93	85.54	85.44	85.15	84.96	84.81

### 2. 介護度別状況（令和4年4月1日現在）

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
人数	1	0	3	4	9	6	1	3.0

### 3. 平均介護度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
平均	3.0	2.8	2.8	2.5	2.5	2.5	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.9	2.7

### 4. 入退所状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開始	9	6	1	1	2	3	1	2	1	2	2	3
終了	2	1	1	4	1	3	1	0	0	4	0	4

### 4. 入院状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入院	0	1	3	3	3	0	0	0	0	2	0	0

### 5. 月別ベッド稼働率（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率	39.26	65.23	68.70	79.57	93.91	95.93	75.99	86.30	87.46	90.68	92.06	88.89

7. 売上推移（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 国保請求（単位：円）

月	4	5	6	7	8	9
金額	3,475,766	4,095,669	3,613,958	4,052,373	4,433,217	3,592,491
月	10	11	12	1	2	3
金額	4,505,008	4,399,277	4,707,834	4,818,664	4,356,220	4,869,124

(2) 利用請求（単位：円）

月	4	5	6	7	8	9
金額	877,123	1,402,022	1,389,583	1,319,557	1,387,629	1,462,130
月	10	11	12	1	2	3
金額	1,367,590	1,490,753	1,564,847	1,589,222	1,401,807	1,648,017

8. 経費（令和3年4月1日～令和4年3月31日）（単位：千円）

月	4	5	6	7	8	9
金額	303	447	474	1,461	489	476
月	10	11	12	1	2	3
金額	1,453	564	595	590	514	334

## ○ 令和3年度総括

事業開始から1年が経過して、事業開始より問い合わせ等は常にあるので注目度は高いと思われます。しかし、他の居宅サービスとは利用方法が異なる部分もあり実際にはニーズと合わないケースもあり契約に至らない事もありました。

小規模多機能型居宅介護事業はケアマネジャーを変更が必要であり利用者様、ご家族には不安な部分があったり、サービスの特性上生活環境や家族背景が複雑なケースが多く利用開始までの調整に時間を要したり、費用面での折り合いがつかない場合もあります。但し、「通い」「泊まり」「訪問」の3つのサービスを柔軟に組み合わせて対応が出来るので、特に困難ケースが多い地域包括支援センターや病院からの問い合わせが多く、評価をいただいております。

また、坂戸市内唯一のサービスであるため送迎、訪問エリアの問題も出てきており、特に国道407号線より東側では移動時間がかかるため、対応時間や回数に限界が出てきている状況です。

現在も新型コロナウイルスの流行で感染症対策の徹底が必要となりますが、地域にとって必要とされる事業として認知していただけるよう、次年度も着実に事業を展開していきたいと考えております。引き続き当サービスの周知、サービス内容の充実に取り組んでいきたいと思っております。